

推薦書記入にあたって 特にご留意いただきたいこと

- 「民生委員・児童委員功労」「社会福祉法人・福祉施設功労」「社協・民間社会福祉団体功労」については、功績概要の「1」に加えて、必ず「2」もしくは「3」に該当する功績をご記入ください。

※ 功績概要「1」のみの記入では、審査対象外となります。

※ 過去の推薦書において、複数の被推薦者の功績概要が同じ内容の文章により記述されている場合があります。功績概要については、個人の功績に着目して、それぞれの功績内容を記述してください。

- 平成28年度より、従来の「社会福祉施設功労」を「社会福祉法人・福祉施設功労」に改正し、福祉施設以外の業務に従事する社会福祉法人の職員についても表彰対象としています。

- 同じ年度における厚生労働大臣表彰候補者については、本会会長表彰の受章を妨げないものとし、推薦を受け付けます。

※ 前年度以前の厚生労働大臣表彰受章者は本会会長表彰の対象外となります。

推薦書の記入については、上記に加え、
「記入上のポイント」「記入例」をご覧ください。

推薦書記入にあたっての留意事項

- 推薦書はすべて楷書体で正確に記入してください。推薦書の各項の記入にあたっては、次の点に注意してください。
- 各表彰区分の〔記入上のポイント〕を参照いただくとともに、「民生委員・児童委員功労」「社会福祉法人・福祉施設功労」「社協・民間福祉団体功労」「永年勤続功労」「社協優良活動」につきましては、〔記入例〕を作成いたしましたので、あわせて参考にしてください。

<p>功績概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>功績内容がわかるように具体的にご記入ください。</u> ・ 「民生委員・児童委員功労」「社会福祉法人・福祉施設功労」「社協・民間福祉団体功労」の3区分については、原則として、功績概要欄1. だけの記載では要件未充足となります。 “2. 行政や社協の福祉関係の委員会や検討会への参画等、地域や県域での福祉推進における功績” “3. 地域に根ざした福祉関係の活動や事業への協力等、所属団体以外の活動に関する功績” について、最低いずれか一方を必ずご記入ください。 ・ <u>「社協・民間功労」の推薦書の記入にあたっては、別紙「社協役職員の功績概要の記入について」、「民間団体役員の功績概要の記入について」も併せてご覧ください。</u>
<p>推薦順位</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 枠数が定められている表彰区分については、枠数を超えた推薦は受け付けません。 ・ 名簿上の掲載順位となりますので、表彰区分ごとに正確に順位をつけてください。 <u>指定都市社協分は、道府県社協分とは別に順位をつけてください。</u>
<p>氏名</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご記入いただいた氏名をもとに名簿・表彰状を作成しますので、正確にご記入ください。 ・ 旧字等の常用漢字以外の漢字を使用する場合は、特に正確にはっきりとわかりやすくご記入ください。 ・ 過去の被表彰者が推薦されていないか確認をいたしますので、必ず“ふりがな”をつけてください。
<p>所属・施設コード</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 別添の「所属、施設番号コード表」をご参照いただき、該当する番号を4桁でご記入ください。 ・ 複数の施設を合築している場合などは、被推薦者の主たる所属施設（給与を支弁している施設）の名称を記入してください。

現住所	<ul style="list-style-type: none"> 個人の場合は、自宅の住所を記入してください。
施設・事業所名	<ul style="list-style-type: none"> 役員及び法人本部の事務局専任職員は、空欄のままとしてください。 複数の施設を合築している場合などは、主たる所属施設（給与を支弁している施設）の名称を記入してください。
表彰歴	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉事業関係の功労者として表彰されたもののみを記入してください。<u>業種別協議会会長表彰は除きます。</u> 表彰年月日、表彰名（表彰内容）、功績内容（「永年勤続」「従事者功労等」の表彰区分）は、正確にもれなく記入してください。 功労内容（表彰区分の名称）が設けられていない場合は、その表彰の「功労内容（表彰区分の名称）」欄に「なし」とご記入ください。
経歴概要 在職期間 (勤続年数)	<ul style="list-style-type: none"> 各表彰の要件に該当する役職のみの年数を、<u>2019年4月1日時点</u>で通算してご記入ください(法人・施設功労、社協・民間団体功労については役員年数と職員年数を通算することはできません)。 経歴概要の在職期間（通算）または、勤続年数は、経歴概要欄の「合計」と一致させてください。 1か月未満は切り捨ててください。 同時期に2つ以上の役職を兼務した場合、それぞれの役職の期間を加算して計算することはできません。当該期間の主たる役職のみご記入ください。 在職期間算定にあたっての休職・休業・休暇に関する取扱いについては、私的事由による休職を除き、産前・産後休暇（産休）、育児休業、就業規則で認められた部分休業や介護休暇等については、在職期間に含めることができます。 社協・民間社会福祉団体功労については、下記の条件を満たすものについて、複数の社協、複数の民間社会福祉団体の勤続年数の通算を認めます。 <ul style="list-style-type: none"> ① <u>複数の社協での勤続年数</u> 通算を認める（自己都合による退職、再就職の場合を含む） ② <u>複数の民間社会福祉団体での勤続年数</u> 同種の社会福祉事業を実施する団体間の場合に限り、通算を認める。 ③ <u>社協、民間社会福祉団体間での勤続年数</u> 当該社協・団体間の合併や事業移管等による場合に限り、通算を認める（自己都合による退職、再就職の場合を除く）。

《別表》

(令和元年度版)

全国社会福祉協議会 会長表彰 社会福祉施設一覧

<p>生活保護法による保護施設</p> <p>救護施設 更生施設 その他生活保護法による保護施設 医療保護施設 授産施設 宿所提供施設</p>	<p>児童福祉法による児童福祉施設</p> <p>乳児院 母子生活支援施設 保育所 児童養護施設 肢体不自由児施設(入所) 肢体不自由児施設(通園) 肢体不自由児療護施設 重症心身障害児施設 児童自立支援施設 知的障害児施設(入所) 知的障害児通園施設 その他児童福祉法による児童福祉施設 助産施設 自閉症児施設 盲ろうあ児施設 児童心理治療施設 児童家庭支援センター 児童厚生施設 障害児入所支援 福祉型障害児入所施設 医療型障害児入所施設 障害児通所支援 児童発達支援 医療型児童発達支援 放課後等デイサービス 保育所型訪問支援 認定こども園</p>
<p>老人福祉法による老人福祉施設</p> <p>養護老人ホーム(一般・盲) 特別養護老人ホーム 軽費老人ホーム 軽費老人ホーム(A型、B型) ケアハウス 老人デイサービスセンター 通所介護(デイサービス) 老人短期入所施設 短期入所生活介護(ショートステイ) 老人福祉センター 老人福祉センター(特A型、A型、B型) 老人福祉施設付作業所 老人介護支援センター</p>	<p>その他の社会福祉施設等</p> <p>第1種社会福祉事業たる授産施設 第2種社会福祉事業たる宿所提供施設 盲人ホーム 第2種社会福祉事業たる無料低額診療施設 第2種社会福祉事業たる介護老人保健施設 隣保館 地域福祉センター その他(へき地保健福祉館 へき地保育所・季節保育所 その他事業授産施設 等)</p>
<p>身体障害者福祉法による身体障害者社会参加支援施設</p> <p>身体障害者福祉センター(A型、B型) 障害者更生センター 点字図書館 点字出版施設 聴覚障害者情報提供施設 補装具製作施設 盲導犬訓練施設</p>	<p>売春防止法による婦人保護施設</p> <p>婦人保護施設</p>
<p>障害者総合支援法による事業等を行う施設</p> <p>障害者支援施設 障害福祉サービス事業のうち、居宅介護、重度訪問介護、同行援護、行動援護、療養介護、生活介護、短期入所、重度障害者等包括支援、施設入所支援、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、就労定着支援、自立生活援助、共同生活援助を行う施設 地域活動支援センター 福祉ホーム</p>	
<p>母子および寡婦福祉法による母子福祉施設</p> <p>母子・父子福祉センター 母子・父子休養ホーム</p>	

社協役職員の功績概要の記入について（お願い）

全国社会福祉協議会 総務部

功績概要1について

- 候補者である社協役職員が、所属している社協の事業・活動の中で、どのように功績顕著であるかをご記入いただくための項目です。
- どのような事業・活動において、どのように功績をあげてこられたのか、主なものについて具体的にご記入ください。

功績概要2について

- 候補者である社協役職員が、所属社協以外の他の福祉団体や行政機関等の事業・活動においても功績（活動実績）があることを確認するための項目です。
- 社協役職員として、行政機関や他の福祉団体の委員等に就任している場合は、その委員会や検討会等の主催団体の概要（名称、設置者）、活動の目的・時期・内容を具体的にご記入ください。
- 他法人・団体の理事等を務めている場合は、就任時期をあわせてご記入ください。

※ 市区町村社協の役職員の場合、都道府県社協や全社協の事業・活動における功績も対象となります。また、指定都市の区の社協の役職員の場合、指定都市社協や都道府県社協、全社協の事業・活動における功績も対象となります。

※ 都道府県社協の役職員の場合、全社協の事業・活動における功績も対象となります。また、指定都市社協の役職員の場合、都道府県社協や全社協の事業・活動における功績も対象となります。

功績概要3について

- 所属社協の役職員の立場を離れた、一市民（個人）としての福祉関係の活動について確認するための項目です。
- 地域の諸団体への参加を通じての福祉活動、ボランティア活動など、社協での業務以外で、個人の立場で取り組んだ福祉向上への活動について、具体例を挙げてその概要を記載してください。
- 地域の福祉向上につながる活動が対象ですので、ご注意ください。

社協・民間社会福祉団体功労
民間社会福祉団体役員の功績概要の記入について

全国社会福祉協議会 総務部

対象団体（民間社会福祉団体）の範囲について

■社会福祉協議会・民間社会福祉団体功労の対象となる「民間社会福祉団体」は、
【1】都道府県（指定都市の団体の場合は指定都市）全体を活動範囲とし、
【2】法人格を有し、
【3】第1種もしくは第2種社会福祉事業を実施している
団体であることを基本とします。

■これは、都道府県民（指定都市の場合は市民）全体の福祉向上に継続的に貢献している民間社会福祉団体の役員を顕彰するためです。そのため、【1】から【3】に該当することに加え、特定の有志の者が設置する団体ではなく、幅広い者の参画により運営されている団体を念頭に置いています。

【本表彰では対象外としている団体】

- ・ 施設・事業所の利用者の保護者の会（理由は Q&A 記載のとおりです）
 - ・ 共同募金会
 - ・ 都道府県・市区町村の老人クラブ（連合会）
 - ・ 婦人会、子ども会、断酒会等、社会福祉事業に直接該当しない活動を行う団体
- ※ 上記以外の団体でも、活動の主目的が福祉の向上・増進以外である場合は、表彰の対象外です。

■なお、以下の要件に合致する場合は、準要件充足団体として表彰審査の対象とします。

① 法人格がない場合

- ● 当該団体の概要を把握するための資料として、以下の資料を推薦書に添付してください。
- 1) 団体の組織・事業案内（パンフレット等）または団体の基本規程
 - 2) 前年度の事業報告書
 - 3) 前年度の決算書
- これらの資料により、以下のことを確認します
- ◎ 福祉向上につながる事業の実施状況
 - ◎ 事業・活動の継続性

② 第1種・第2種社会福祉事業のいずれも実施していない場合

- ● 以下の情報を推薦書の功績概要1に記入してください。
- 1) 推薦者である都道府県・指定都市社協への加入・参加状況
 - 2) 推薦者である都道府県・指定都市社協の活動への協力・貢献の状況
- これらの情報により、以下のことを確認します
- ◎ 都道府県域全体、または指定都市域全体の福祉向上・増進への具体的な貢献内容
- 上記の記載がない場合、または、該当する事実がない場合は要件未充足とし、表彰の対象外となります。

③ 都道府県（指定都市）全域を活動範囲としていない

本表彰が想定している民間社会福祉団体は、都道府県・指定都市域を活動範囲とする民間社会福祉団体です。

【Q&A 抜粋】

- ・ 市区町村域の団体の役職等を通算することはできません。
- ・ 推薦書の「経歴概要」欄には、都道府県（指定都市）全域を活動範囲とする団体の役職等の記入および在職期間の通算をお願いします。

ただし、市区町村を主な活動範囲とする団体であっても、以下の2つの要件のいずれかに該当する団体は、表彰審査の対象とする場合があります。

- 1) 団体の活動に一定の広がりをもつ（広域的な活動への参加・協力等）
（例）都道府県（指定都市）組織の活動への委員等としての参画
（例）他の市区町村の同種の団体との連携・協力
- 2) 都道府県民（指定都市の場合は市民）全体の福祉向上への貢献
（例）都道府県・指定都市内の同種の活動をリードするような活動の展開
（例）他の市区町村の同種の団体の立ち上げ支援、研修受け入れ

- ● 上記の1) または 2) を推薦書の「功績概要1」に記入してください。
※可能な限り具体的に記入してください。

まず、所属団体が本功労の対象団体であることを確認してください

功績概要1について

- 候補者（民間社会福祉団体役員）が所属している団体の事業・活動の中で、どのように功績顕著であるかをご記入いただくための項目です。
- どのような事業・活動において、どのように功績をあげてこられたのか、主なものについて具体的にご記入ください。

功績概要2について

- 候補者（民間社会福祉団体役員）が、所属団体以外の他の福祉団体や行政機関等の事業・活動においても功績（活動実績）があることを確認するための項目です。
- 所属団体役員として、行政機関や他の福祉団体の委員等に就任している場合は、その委員会や検討会等の主催団体の概要（名称、設置者）、活動の目的・時期・内容を具体的にご記入ください。
- 他法人・団体の理事等を務めている場合は、就任時期をあわせてご記入ください。

※ 市区町村社協や都道府県・指定都市社協、全社協の委員会・検討会の委員等としての活動（功績）も対象となります。

功績概要3について

- 所属団体の役員の立場を離れた、一市民（個人）としての福祉関係の活動について確認するための項目です。
- 地域の諸団体への参加を通じた福祉活動、ボランティア活動など、所属団体での業務以外で、個人の立場で取り組んだ福祉向上への活動について、具体例を挙げてその概要を記載してください。
- 地域の福祉向上につながる活動が対象ですので、ご留意ください。

【記入例】

(2) 社会福祉法人・福祉施設功勞

様式 2

被表彰候補者推薦書

推薦順位	第 1 位
------	-------

社協名
推薦者
会長名

印

(ふりがな)	△△△ △△△	性別	<input type="checkbox"/> 大正 <input checked="" type="checkbox"/> 昭和 41 年 10 月 1 日
氏名	●● ●●	<input type="checkbox"/> 男 <input checked="" type="checkbox"/> 女	生年月日
所属・施設コード (4桁)	1 4 0 3	施設種別	保育所
		職員 公私区分	<input type="checkbox"/> 公 <input checked="" type="checkbox"/> 私

現職の ①法人名	社会福祉法人 □□□会	現住所 (自宅)	〇〇県□□郡△△町4丁目5番地6号
②施設・事業所名	〇〇〇保育園		
③役職名	主任保育士		

表彰歴	表彰名(表彰者)	功勞内容(表彰区分の名称)	被表彰年月日
	県知事表彰	社会福祉施設功勞	2009年11月1日
	市長表彰(指定都市のみ)		年 月 日
	県社協会長表彰		年 月 日
	県社会福祉大会会長表彰	福祉施設職員功勞	2007年10月10日
			年 月 日
	〇〇県保育士会会長表彰	20年勤続功勞表彰	2007年xx月xx日

社会福祉施設の 役員としての 経歴概要	32年 0ヶ月	<input type="checkbox"/> 役員として4月1日現在、通算15年以上 <input checked="" type="checkbox"/> 職員として4月1日現在、通算20年以上
---------------------------	---------	---

就任(職)年月日	退任(職)年月日	在職期間	施設種別等	施設・事業所名	役職名	備考
1987年4月1日	1992年3月31日	5年0ヶ月	保育所	〇〇〇保育園	保育士	
1992年4月1日	1994年3月31日	4年0ヶ月	保育所	□□□保育園	保育士	
1996年4月1日	2002年3月31日	6年0ヶ月	保育所	△△△保育園	保育士	
2002年4月1日	年 月 日	17年0ヶ月	保育所	△△△保育園	主任保育士	
年 月 日	年 月 日	年 ヶ月				
年 月 日	年 月 日	年 ヶ月				
年 月 日	年 月 日	現在に至る	※1 法人役員としての推薦の場合は、役職名のみ記入) ※2 現職の法人以外が経営する施設・事業所は「備考」欄に法人名を記入)			
		(合計)	32年0ヶ月			

※ 1. に加え、2. 3. にかかると功績についても必ずご記載ください。

1. 法人・施設の発展、サービスの向上等に果たした功績
法人が経営する3つの保育所に保育士として勤務し、2002年に主任保育士となり現在に至っている。2003年から、法人内に設置するリスクマネジメント委員会委員として、保育所内の事故防止対策を立案し、安全な保育サービスの提供に果たした役割は大きい。県や県保育協議会等が開催する研修会にも積極的に参加し、その内容を法人内の研修会等で発表したり、施設内研修の講師を務めるなど、保育内容の充実に取り組んでいる。

2. 行政や社協の福祉関係の委員会や検討会への参画等、地域や県域での福祉推進における功績
2006年から年1回、△△町社協が主催する子育てサロンに、「子どもとのかかわり」等のテーマで講師として出向している。また、町からの要請で地域に5つある子育てサークルに、年2回ずつ参加して、保護者からの相談に応じている。

3. 種別組織での役職、また種別協研修会での研究発表、地域の福祉に根ざした取り組みや事業への参画等、当該法人・施設以外の活動への参加等の功績
2004年4月1日～現在 県保育士会調査研究部会委員
○2008年度には、事故予防をテーマとした調査研究に取り組み、多くの事例を収集・分析した。それらの調査結果を活用し県保育士会「事故予防マニュアル」の作成に貢献した。

特記事項 ※在職期間の要件を満たしていない者の推薦理由等

本推薦書により取得した個人情報、本表彰事業以外の目的には使用いたしません。

【記 入 例】

＜令和元年度版＞

(4) 永 年 勤 続 功 労

様式 4

被 表 彰 候 補 者 推 薦 書

名簿記載順位	第 1 位
--------	-------

推薦者
社協名
会長名

印

(ふりがな)	△△△ △△△	性別	<input type="checkbox"/> 大正	
氏 名	●● ●●	<input type="checkbox"/> 男 <input checked="" type="checkbox"/> 女	<input checked="" type="checkbox"/> 昭和	21 年 5 月 5 日
		(本年4月1日現在 満 70 歳 10 ヶ月)		

所属・施設コード (4桁)	1 2 0 2	職員 公私区分	<input type="checkbox"/> 公 <input checked="" type="checkbox"/> 私	
所属・役職	<input type="checkbox"/> I. 民生委員・児童委員 <input checked="" type="checkbox"/> II. I以外の方 (被表彰者名簿に記載する所属・役職名を一つだけ記入のこと。施設の場合は法人名・施設種別・施設名・役職を記入)			現住所 (自宅) ○○県□□郡△△町1丁目2番地
	社会福祉法人 ○○会 特別養護老人ホーム 第三特別養護老人ホーム			

表彰歴	表彰名(表彰者)	功労内容(表彰区分の名称)	被表彰年月日
	○○県老人福祉施設協議会会長表彰	20年勤続功労表彰	1999 年 9 月 26 日
			年 月 日
			年 月 日
			年 月 日

社会福祉事業における経歴概要	勤続年数				
	※4月1日現在、通算30年以上		39年 0 ヶ月		
	就任(職) 年月日	退任(職) 年月日	勤続年数	団 体 名	役 職
	1980 年 4 月 1 日	1992 年 3 月 31 日	12 年 0 ヶ月	第一養護老人ホーム	介護職員
	1992 年 4 月 1 日	2000 年 3 月 31 日	8 年 0 ヶ月	第二養護老人ホーム	介護職員
	2000 年 4 月 1 日	2008 年 3 月 31 日	8 年 0 ヶ月	第三特別養護老人ホーム	介護職員
	2008 年 4 月 1 日	年 月 日	11 年 0 ヶ月	第三特別養護老人ホーム	主任介護職員
	年 月 日	年 月 日	年 ヶ月		
	年 月 日	年 月 日	年 ヶ月		
	年 月 日	年 月 日	年 ヶ月		
	年 月 日	年 月 日	年 ヶ月		
	年 月 日	年 月 日	年 ヶ月		
	年 月 日	年 月 日	年 ヶ月		
		現在に至る			
(合計)		39 年 0 ヶ月			

特記事項 ※在職期間の要件を満たしていない者の推薦理由等

本推薦書により取得した個人情報、本表彰事業以外の目的には使用いたしません。

(1) 民生委員・児童委員功勞

様式 1

被表彰候補者推薦書

推薦順位	第	位
------	---	---

推薦者 社協名
会長名

印

(ふりがな)	常用漢字ではない場合は、特に正確にはっきりと記入してください。	性別	<input type="checkbox"/> 大正 <input type="checkbox"/> 昭和 年 月 日 (本年4月1日現在 満 歳 ヶ月)
氏名		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	
所属・施設コード (4桁)	0 1 0 0	現住所 (自宅)	県名、郡市区町村名、番地までご記入ください。

表彰名(表彰者)	功勞内容(表彰区分の名称)	被表彰年月日
県知事表彰	「民生委員功勞」「永年勤続功勞」等、受賞した表彰区分をご記入ください。 表彰区分が設けられていない場合は、「表彰区分なし」と記入してください。	年 月 日
市長表彰(指定都市のみ)		年 月 日
県社協会長表彰		年 月 日
県社会福祉大会会長表彰		年 月 日
全民児連、県民児協の会長表彰は除きます。		年 月 日

民生委員・児童委員としての経歴	民生委員・児童委員在職期間 ※本表彰区分の対象となる在職期間は、4月1日現在で遡算15年以上		年 ヶ月	下記の合計と一致します。		
	民生委員・児童委員としての役歴(民協等)					
	委嘱年月日	退任年月日	在職期間	就任年月日	役職名	
	年 月 日	年 月 日	年 ヶ月	年 月 日		
	「年」は西暦でご記入ください。		年 ヶ月	年 月 日	組織の正式名称と役職名をご記入ください。	
	年 月 日	年 月 日	年 ヶ月	年 月 日		
	年 月 日	年 月 日	年 ヶ月	年 月 日		
	年 月 日	年 月 日	年 ヶ月	年 月 日		
	年 月 日	年 月 日	年 ヶ月	年 月 日		
	年 月 日	年 月 日	年 ヶ月	年 月 日		
年 月 日	年 月 日	年 ヶ月	年 月 日	現在関係する公私の 団体・機関名及び職名及び職名(社協等)		
年 月 日	年 月 日	年 ヶ月	年 月 日	団体・機関名 職名		
年 月 日	年 月 日	現在に至る				
		(合計)	年 ヶ月			

※ 1. に加え、2. 3. にかかる功績についても必ずご記載ください。

1. 民生委員・児童委員としての活動の実績、民児協での組織発展の功績

民生委員・児童委員として地域の中で果たした役割や、特筆すべき活動例について、例えば支援世帯数をあげるなど具体的に記入ください。
また、単位民児協の役員を務めていた場合などは、民児協組織の発展、活動の充実に果たした具体的役割についてご記入ください。

2. 行政や社協の福祉関係の委員会や検討会への参画等、地域や県域での福祉推進における功績

委員として就任している委員会や検討会等について、その概要(名称、設置者、任期)、目的、活動内容について具体的に記載してください。

3. 地域に根ざした福祉関係の活動や事業への協力等、民児協以外の活動に関する功績

地域における諸団体への参加や、教育、司法分野への協力等、民生委員・児童委員としての活動以外で取り組んでいる活動について、その概要を記載してください。

特記事項 ※在職期間の要件を満たしていない者の推薦理由等

本推薦書により取得した個人情報、本表彰事業以外の目的には使用いたしません。

(2) 社会福祉法人・福祉施設功勞

様式 2

被表彰候補者推薦書

推薦順位	第	位
------	---	---

推薦者 社協名
会長名

印

氏名	(ふりがな) 常用漢字ではない場合は、特に正確にはっきりと記入してください。	性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	生年月日	<input type="checkbox"/> 大正 <input type="checkbox"/> 昭和 年 月 日 (本年4月1日現在 満 歳 ヶ月)
所属・施設コード (4桁)	「所属・施設番号コード一覧表」をご参照の上、ご記入ください。 一貫型の施設以外の事業所に所属している社会福祉法人役員の方は「0401」(法人役員)または「0402」(法人職員)をご記入ください。	施設種別	職員 公私区分	<input type="checkbox"/> 公 <input type="checkbox"/> 私
現職の ①法人名	この欄の「役職名」と「経歴概要」の最後の役職名が合うようにご記入ください。	現住所 (自宅)	県名、郡市区町村名、番地までご記入ください。 必ず年月日をご記入ください。	

表彰歴	表彰名(表彰者)	功勞内容(表彰区分の名称)	被表彰年月日
	県知事表彰	「施設職員功勞」「永年勤続者功勞」等の、受賞した表彰区分をご記入ください。	年 月 日
	市長表彰(指定都市のみ)	表彰区分が設けられていない場合は、「表彰区分なし」と記入してください。	年 月 日
	県社協会長表彰		年 月 日
	県社会福祉大会会長表彰		年 月 日
種別協議会会長表彰は除きます。		下記の合計と一致します。	年 月 日

社会福祉施設の役員としての経歴概要

本表彰区分の対象となる在職期間(通算) 年 ヶ月

役員として4月1日現在、通算15年以上
 職員として4月1日現在、通算20年以上

就任(職)年月日	退任(職)年月日	在職期間	施設種別等	施設・事業所名	役職名	備考
年 月 日	年 月 日	年 ヶ月				当該施設・事業所について、親職の法人以外が経営する場合は「備考」欄に当該施設・事業所を営する法人名をご記入ください
「年」は西暦でご記入ください。	年 月 日	年 ヶ月				
年 月 日	年 月 日	年 ヶ月				
年 月 日	年 月 日	年 ヶ月				
年 月 日	年 月 日	年 ヶ月				
年 月 日	年 月 日	年 ヶ月				
年 月 日	年 月 日	年 ヶ月				
年 月 日	年 月 日	年 ヶ月				
		現在に至る				(※1 法人役員としての推薦の場合は、役職名のみ記入) (※2 現職の法人以外が経営する施設・事業所は「備考」欄に法人名を記入)
		(合計) 年 ヶ月				

※ 1. に加え、2. 3. にかかると功績についても必ずご記載ください。

1. 法人・施設の発展、サービスの向上等に果たした功績

法人経営、施設運営、サービスの向上、地域への貢献活動等、本人が法人や施設内において果たした特筆すべき役割、活動について、具体例を挙げてその実績を記載してください。

2. 行政や社協の福祉関係の委員会や検討会への参画等、地域や県域での福祉推進における功績

委員として就任している委員会や検討会等の活動などについて、その概要(名称、設置者、任期)、目的、活動内容について具体的に記載してください。社協他法人・団体の理事等を務めている場合は、就任時期とあわせてご記入ください。

3. 種別組織での役職、また種別協研修会での研究発表、地域の福祉に根ざした取り組みや事業への参画等、当該法人・施設以外の活動への参加等の功績

県種別協で役員・委員などを務めている場合はそこの活動、また地域でのボランティア活動など、法人や施設の業務以外で、個人の立場で取り組んだ活動について、具体例を挙げてその概要を記載してください。

特記事項 ※在職期間の要件を満たしていない者の推薦理由等

本推薦書により取得した個人情報、本表彰事業以外の目的には使用いたしません。

(3) 社会福祉協議会・民間社会福祉団体功勞

様式 3

被表彰候補者推薦書

推薦順位 第 位

推薦者 社協名 会長名

印

個人基本情報欄: (ふりがな) 氏名, 性別, 生年月日, 所属・施設コード, 現職の社協・団体名及び役職名, 現住所(自宅)

表彰履歴欄: 表彰名(表彰者), 功勞内容(表彰区分の名称), 被表彰年月日

社協・民間団体等の役職員としての経歴概要表: 本表彰区分の対象となる在職期間(通算), 社協・団体名, 就任(職)年月日, 退任(職)年月日, 在職期間, 役職名

功績概要欄: ※ 1. に加え、2. 3. にかかると功績についても必ず記載ください。 1. 所属する社協(民間団体の場合はその団体)での担当職務における功績, 2. 所属社協・団体以外の福祉関係の委員会や検討会への参画等、地域や県域での福祉推進における功績, 3. 社協・団体の役職員の立場を離れて取り組む福祉関係の活動・事業に関する功績

本推薦書により取得した個人情報、本表彰事業以外の目的には使用いたしません。

【記入上のポイント】

(4) 永年勤続功勞

様式 4

被表彰候補者推薦書

名簿記載順位	第	位	全国社会福祉大会資料(名簿)への掲載順になりますので、必ずご記入ください。	推薦者	社協名	会長名	印
--------	---	---	---------------------------------------	-----	-----	-----	---

(ふりがな)	性別	生年月日	<input type="checkbox"/> 大正 <input type="checkbox"/> 昭和
氏名	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	(本年4月1日現在 満 歳 ヶ月)	
所属・施設コード(4桁)	「所属・施設番号コード一覧表」をご参照の上、ご記入ください。	職員 公・私区分 <input type="checkbox"/> 公 <input type="checkbox"/> 私	公・私のどちらかをチェックしてください。
所属・役職	<input type="checkbox"/> I. 民生委員・児童委員 <input type="checkbox"/> II. I以外の方 (被表彰者名簿に記載する所属・役職名を一つだけ記入のこと。施設の場合は法人名・施設種別・施設名・役職を記入)	現住所(自宅)	県名、郡市区町村名、番地までご記入ください。

表彰歴	表彰名(表彰者)	功勞内容(表彰区分の名称)	被表彰年月日
	「民生委員功勞」「施設職員功勞」「永年勤続功勞」等の、受賞歴があればご記入ください。		年 月 日 年 月 日 年 月 日 年 月 日

社会福祉事業における経歴概要	勤続年数		年 月	下記の合計と一致します。	
	※4月1日現在、通算30年以上				
	就任(職) 年月日	退任(職) 年月日	勤続年数	団体名	役職
	年 月 日	年 月 日	年 月		
	「年」は西暦でご記入ください。	年 月 日	年 月		
	年 月 日	年 月 日	年 月		
	年 月 日	年 月 日	年 月		
	年 月 日	年 月 日	年 月		
	年 月 日	年 月 日	年 月		
	年 月 日	年 月 日	年 月		
	年 月 日	年 月 日	年 月		
	年 月 日	年 月 日	年 月		
	年 月 日	年 月 日	現在に至る		
(合計)			年 月		

特記事項	※在職期間の要件を満たしていない者の推薦理由等
------	-------------------------

本推薦書により取得した個人情報、本表彰事業以外の目的には使用いたしません。

【記入上のポイント】

<令和元年度版>

(6) - ① 感謝（社会福祉事業協助者）

様式 6-1

被表彰候補者推薦書 **(個人)**

本様式は、感謝対象が個人の場合の様式です。対象が企業・団体の場合は、様式6-2をご使用ください。

名簿記載順位	第	位
--------	---	---

推薦者
社協名
会長名

印

(ふりがな)									
氏名		常用漢字ではない場合は、特に正確にはっきりと記入してください。		性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	生年月日	<input type="checkbox"/> 大正 <input type="checkbox"/> 昭和 年 月 日 (本年4月1日現在満 歳 ヶ月)		
現住所(自宅)		主な所属		現在ご所属の主な団体等があれば、ご記入ください。					
福祉関係の表彰歴		被表彰年月日		表彰名(表彰者)		功労内容(表彰区分の名称)			
		年 月 日							
		年 月 日							
現在関係する福祉関係の団体名及び役職名		団体・機関名			役職名				
		上に記入した「主な所属」の他に、ご所属の福祉関係団体等があれば、ご記入ください。							
活動の名称概要		推薦対象の活動の名称、又は概要を簡潔にご記入ください。							
功績概要		表彰規程 第13条をご覧ください、各号のいずれに該当するかが分かるように、活動の内容、功績を具体的にご記入ください。							
推薦理由 ※都道府県・指定都市社協としての推薦の理由(評価とも)									

本推薦書により取得した個人情報、本表彰事業以外の目的には使用いたしません。

(6) - ② 感謝（社会福祉事業協助者）

様式 6-2

被表彰候補(団体等)推薦書

名簿記載順位	第	位
--------	---	---

推薦者

社協名

会長名

本様式は、感謝対象が企業・団体の場合の様式です。対象が個人の場合は、様式6-1をご使用ください。

印

(ふりがな)				団体等の主な活動内容		ご所属の団体の主な活動内容(推薦対象活動以外)をご記入ください。	
団体等名称		常用漢字ではない場合は、特に正確にはっきりと記入してください。		感謝状に記載する宛名・名称		(ふりがな)	
代表者	役職名			感謝状に記載する団体名称をご記入ください。			
	ふりがな						
	氏名						
所在地							
福祉関係の表彰歴	被表彰年月日	表彰名(表彰者)		功労内容(表彰区分の名称)			
	年 月 日						
	年 月 日						
	年 月 日						
功績概要	活動の名称概要	推薦対象の活動の名称、又は概要を簡潔にご記入ください。					
	活動の具体的な内容	表彰規程 第13条をご覧ください、各号のいずれに該当するかが分かるように、活動の内容、功績を具体的に記入ください。					
推薦理由 ※都道府県・指定都市社協としての推薦の理由(評価とも)							

本推薦書により取得した個人情報、本表彰事業以外の目的には使用いたしません。

(別紙)

全社協会長表彰における個人情報保護の取り扱いについて

1. 個人情報の利用目的・利用範囲等について

都道府県・指定都市社協より、県市内関係団体等に候補者の推薦を依頼される際には、下記の事項を踏まえ、適切に個人情報をお取り扱いいただきますよう、お願いいたします。

① 推薦書を通じて知り得た個人情報については、全社協「個人情報の保護に関する方針（プライバシーポリシー）」に基づき取り扱います。プライバシーポリシーは、本会ホームページに掲載しています。

(<https://www.shakyo.or.jp/kojin.html>)

② 推薦書に記載された個人情報は、表彰状および記念品への氏名の記載、被表彰者名簿への記載等、本表彰事業にかかる目的にのみ使用いたします。

③ 被表彰者名簿には、被表彰者の都道府県・指定都市、氏名、所属、役職を記載いたします。同名簿は、全国社会福祉大会の大会資料に収録し、都道府県・指定都市社協、被表彰者、全国社会福祉大会参加者および大会の後援団体等関係者に配布します。

④ 被推薦者の推薦書は、本会の書類保存基準により保管し、保管期間経過後は、適切に廃棄処理をします。

⑤ 被表彰者（決定者）については、次年度以降の推薦事務において被推薦者（候補者）が重複して推薦されていないことを確認するために、氏名、生年月日、所属・役職等必要な事項のみをコンピュータのデータベースに登録をし、永久保存をします。

2. 被表彰者本人への同意確認について

表彰事業の性格上、個人情報の取得に関して推薦段階での本人通知及び使用目的への同意確認は困難です。そのため、被表彰者決定後、貴会を通じて本人への表彰決定の伝達とともに、名簿掲載に関する確認等をお願いいたしたく、ご協力のほどお願いします。

3. 関係団体への個人情報保護に関する取り扱いの周知について

県市内関係団体、施設等に候補者の推薦を依頼される際には、上記事項を踏まえ、個人情報の取り扱いに十分ご留意いただきたい旨、周知方ご協力をお願いいたします。